



但東地域における郵便局を活用した地域活性化推進事業

～総務省実証事業に採択されました～

人口減少が急速に進む地域では、買い物、移動、医療・福祉など住民の日常の暮らしを支えるサービスの維持が難しくなりつつある。

そこで、但東クロスプロジェクトの一環として、郵便局を活用した地域活性化モデルの実証を行うにあたり、総務省公募事業「地域の持続可能性の確保に向けた郵便局の利活用推進事業」に応募したところ、実証団体に選定された。

本事業に取り組むことにより、地域課題の解決モデルを創出し、市内他地域への展開につなげる。

※但東クロスプロジェクトとは

但東地域において、人材、組織、インフラ、情報などの地域資本の連携による「暮らし続けられる地域」の実現を目指し、2025年8月に始動した部署横断型プロジェクト

1 事業概要

日本郵便株式会社、兵庫県などとの共創により、郵便局の局舎や局員が「コミュニティ・ハブ」として機能し、新たな行政サービス・住民生活支援サービスを一元的に提供する場となり得るか実証を行う。



2 実証内容

総務省との契約手続きなどが整い次第、各取組みに着手予定。

(1) 但東中山郵便局（実証期間：10月～12月）

- (ア) 郵便局車両などを活用した移動困難者への買い物支援、金融サービスの提供
- (イ) 生活の困りごとなどに関する出張相談（健康・空き家など）

(2) 久畑郵便局（実証期間：9月～12月）

- (ア) 新たな行政窓口（提出物の提出先）、市からの物品などの配布窓口の設置
- (イ) 行政職員、民生・児童委員との連携による地域巡回などの実施

(3) 但東郵便局（実証期間：9月～1月）

- (ア) 郵便局舎の空きスペースを活用した多様な交流機会の創出
- (イ) 子どもからお年寄りまで気軽に集える場所、役割の提供

3 実証スケジュール（予定）

2026年9月 実証開始（2027年1月まで）

2027年2月 実証成果取りまとめ、評価

2027年3月 成果報告

4 事業費

18,045 千円（総務省実証事業受託料 10/10）

〔問合せ〕 豊岡市市長公室D X・行財政改革推進課 TEL0796-21-9146（直通）

担当 橋本・谷垣・柴田（内線 2041・2042・2046）